



ふくいエコはぴねす住宅のススメ！

住宅で省エネ&健康！2つのポイント



屋根・外壁・窓などの高断熱・高気密化で住まいの温度ムラを軽減。家中どこでも快適に！



高効率エアコン・給湯器・照明を導入して省エネに。太陽光&蓄電池でさらに住まいのエネルギーを賢く使う！

国は2050年、カーボンニュートラルを目指すとしています。福井県では、住宅の脱炭素化を推進するため、『ふくいエコはぴねす住宅』基準を策定しました。「快適・健康・経済的」の3つのメリットを効果的に得られる福井の省エネ住宅モデルです。



ご存知ですか？

●2025年4月から、すべての新築住宅「省エネ基準適合」が義務付けられます。国の省エネ基準では、福井市などは降雪のない比較的温暖な東京や大阪と同じ地域区分に区分されていることをご存じですか？

●福井県では、福井県の降雪時の低気温や年間を通した湿度の高さといった気候特性を踏まえ、住宅に関する独自の省エネ基準「ふくいエコはぴねす住宅」基準を策定しました。

ふくいエコはぴねす住宅 独自基準



※UA値:外皮を介して住宅全体の熱がどれくらい逃げやすいかを示す数値です。UA値が小さいほど熱が逃げにくく、「断熱性能の高い住宅」であるということになります。※C値:住宅全体にどれくらい隙間があるか、気密性を表す数値です。C値が小さいほど隙間が少なく、「気密性の高い住宅」ということになります。